



調節卵胞刺激周期法のロングには、 5つの大きなメリットがあります。



CLINIC in Yokohama vol.55

神奈川県・横浜市
馬車道レディースクリニック
院長 池永 秀幸 医師

多くのメリットがあることから、ロング法をメインの排卵誘発方法をしています。
ロング法で、不妊症に悩まれる多くのご夫婦が子どもを授かり、その幸せを見るたびに
私はロング法の良さを感じています。

ロング法の 5つのメリット

- ①多くの卵巣(10個前後)が安定して採れること
- ②治療スケジュールの計画が立てやすく正確であること
- ③凍結胚を保管することで1度の採卵で複数回の胚移植のチャンスを持ちやすいこと
- ④総合的に見てコストパフォーマンスに優れていること
- ⑤凍結胚で将来的に2人目3人目の子どもが期待できることが挙げられます。

多くの卵巣が安定して採れる

体外受精は、その名の通り体外で受精を行います。そして、体外で受精卵(胚)を育て子宮に戻す(移植)ことで妊娠を目指します。

そのためには、患者さんの月経周期に多くの卵胞を育て採卵し、妊娠に向けてのチャンスを広げることがとても有効なことだと考えています。

ロング法は、自然排卵をほぼ完全に抑制し、より多くの卵胞を育てる方法で、排卵誘発の中でも最も強力な刺激方法です。ただし、デメリットとして卵巣に強い刺激をかけることからOHSS※1の発症が懸念され、また、昔は複数胚を移植することで多胎の発生によりさらにOHSSが発生しやすい傾向がありました。

現在は、当院におけるOHSSの発症はほぼ「ゼロ」です。それは、対策として刺激開始前にAMHにて卵巣に残っている卵胞とFSH・LH・E2などのホルモンによって、卵巣の反応性を評価した上で、採卵数を10個程度目標に、hMGの投与量を調整しているからです。

採卵決定時にも、E2値とその時に育っている卵胞数の細かいチェックをし、その時にOHSS傾向のある方には、採卵後にフェエマールを服用してもらいます。これにより、E2値を低下させ、増悪することはありません。さらに、その周期は新鮮胚移植

をせず、胚盤胞になった胚を凍結保管することで、ほぼ完全にOHSSの重症化を防ぐことが可能です。

このような方法で、安全にも配慮することができ、もともとロング法の特徴である、他の刺激法より使用するhMG量が多いことから採卵数が多くなりませんが、見込み通りの採卵が可能なのです。

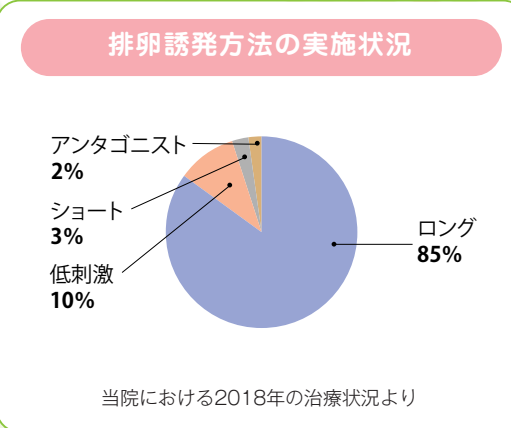
このことは、アンタゴニスト法などでは経験上、超音波検査で見込んだ採卵数より、実際に採れた卵巣が2割程度少ないことがしばしばあったのですが、ロング法ではほぼ見込み数と同じ個数を採卵できることから、この方法のメリットと考えています。

治療スケジュールが立てやすく正確

また、私の行っているロング法は、治療スケジュールを一ヶ月前から立てることができ、これは、患者さんにとっては通院をいつ何回すればよいという予定を立てやすいことにつながり、働きながら治療をする人にとっても、遠くから通院される方にとっても喜ばれています。さらに自己注射をすることで、

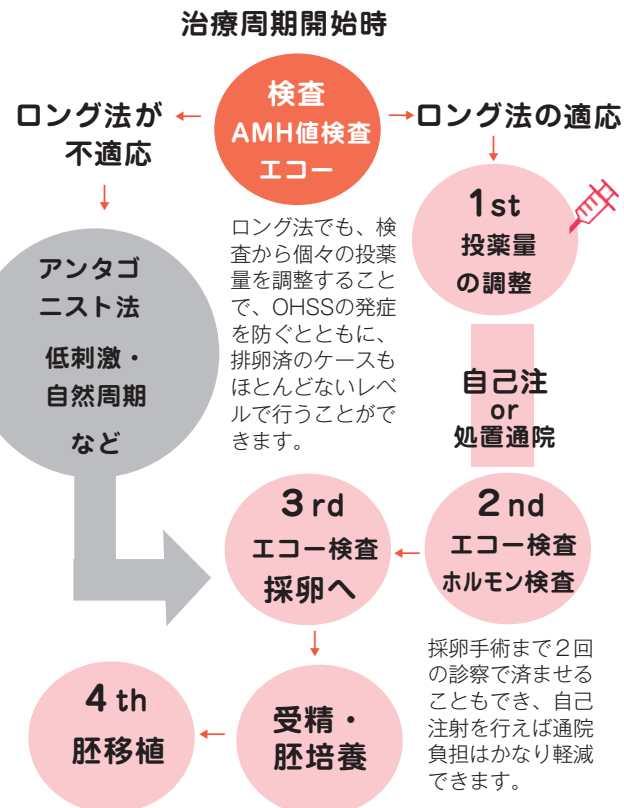
通院回数も2〜3回で採卵日を迎えることができ、移植できる簡便性は、特に「仕事との両立」や「二人目不妊の方」に支持されておられ、とても都合がつけやすい治療法といえます。

なぜスケジュールを立てやすいのか、それは採卵予定の前月よりピルを服用して次の生理開始日を調整してしまうからです。月経5日目からエストロゲンとプロゲステロンの割合を10日〜21日服用すると服用終了後5〜7日程度で次の生理が来ます。ピルを服用して月経開始日を調整することは他の刺激法でも可能なのですが、月経開始日がずれた場合は注射開始日を故意に遅らせて、再調整可能なのはロング法のみなのです。



※1 OHSS/体外受精を行うときに、卵子の数を多く採るために卵巣に刺激を与えた治療を行います。これによって起こる副作用が卵巣過剰刺激症候群、通称OHSSと呼ばれる症状です。これは、採卵後に卵巣が肥大するとともに、お腹に水がたまったり、横隔膜を圧迫して呼吸が辛くなったり、重症の場合には血栓症を引き起こしたりする疾患です。

馬車道レディースクリニックの
ロング法での流れとポイント



治療費は採卵から胚移植までの費用の3分の1以下です。そのような観点からも、より多くの胚盤胞を得られる可能性のあるロング法は、よりコストパフォーマンスの良い治療と言えるのではないかと考えます。

凍結胚で2人目3人目の子どもができる

当院では、無事にARTで妊娠をして、卒業した患者さんは、たいがい複数個の凍結胚を保管しています。そして数年後、二人目を希望されて来院したときには、採卵の必要も無く胚移植をして妊娠（のチャンス）を待

つことができます。

通院もお子さん連れで、数回の来院で胚移植が実施でき、費用も解凍胚移植のみで済みますから、これ以上の利便性は無いと考えます。

また、もしその方が30歳の時に採卵を実施し凍結をしていたら、凍結の時点で卵子の加齢は止まり何歳になっても30歳の時の受精卵（胚）が移植できるといふ最大のメリットがあります。当院では最初の採卵の凍結胚を数年毎に順番に移植し、3人のお子さんを授かった方が何人もいらっしゃいます。

3人目の希望の時は40歳を少

院内の様子



手術室



培養風景1



多目的ホール



ロビー (待合室)



培養風景2



院内セミナー



診察風景

複数の移植チャンスがある

加齢とともに卵の質の低下がおこることは周知の事実ですが、卵巣にストックされている卵子数も加齢とともに減っていきま

このようにして、前月の月経時に予め次の月経発来日を設定しておき「〇日よりhMG注射スタート、5回投与後の〇日に診察し、順調なら2日後にホルモン採血と超音波検査にて状態のフォロー。卵胞の発育が充分なら2日後に採卵予定及び可能な状態により3日後に胚移植」という具合に、1カ月以上前に採卵のスケジュールをたて、予定表を前もってお渡しすることができます。

予定表には、さらに具体的な日にちを入れ込むことで、患者さん自身が前もってスケジュールを把握できます。

そのためご主人やご自分の仕事、諸々の予定を照らし合わせ、逆算して調整やスケジュールの組み直しもできるわけです。

前もって、こうした確認ができることから、ご自身の希望の日程を大幅に近づけることができるのも、私が行っているロング法のよいところかと考えます。

Dr. Ikenaga Hideyuki Profile

馬車道レディースクリニック
池永 秀幸 院長

- 経歴
東邦大学大森病院で久保善海教授の体外受精グループにて研究・診察に従事。医局長を経て2001年に当クリニック開院
- 資格
医学博士 / 日本産科婦人科学会専門医 / 日本生殖医学会会員 / 日本受精着床学会会員 / 日本IVF学会 評議員
- 所属
日本産科婦人科学会 / 日本生殖医学会

information



勉強会風景

不妊学級は
毎月 第4土曜日の
14:30に開催
しています。

し超していましたが、その一度の移植であつたという間に妊娠されました。

そんな夢のようなことを実現できるのもロング法によるところが大きいと私は考えます。

す。卵子の質を向上させる決め手がない現状ではART(生殖補助医療/体外受精)において、なるべく早いうちにできるだけたくさん卵を採取しておくことが妊娠を成立させるための「カギ」となります。

ただし、卵胞が過ぎてしまつと先ほどお話ししたようにOHSSの発症につながりますから、採卵数10個程度をめどに刺激を開始し、さらにその中から5〜6個のグレードの良い胚盤胞を凍結することを目標としています。

また、培養の技術が進歩したとはいえ、追加培養しても1つも胚盤胞にたどり着かないこともたまにありますから、OHSSの心配がなく、子宮内膜の状態も良ければ、単一初期胚での移植を実施しています。その場合でも残りの余剰胚を培養して凍結しておけば、新鮮胚で妊娠にいたらなかった場合、次の周期以降、患者さんの望む時期に合わせて、凍結保管している胚盤胞の数だけ移植を行うチャンスを増やすことができます。

卵の発育の状態が一番良いときに、一度の採卵である程度多くの卵を採取し、胚盤胞を複数個、凍結保管させ、移植の回数

総合的にコストパフォーマンスが良い

現在、各市町村には「特定不妊治療助成金制度」があります。助成を受けるには所得や年齢の条件がありますが、この助成制度の内容は、当院の治療法にとてもマッチしており、多くの方がロング法で採卵を行い新鮮胚移植1回、解凍胚移植を5回まで適応可能で対象となり、この制度を上手くフル活用しています。

また、解凍胚移植は新鮮胚より10%以上は妊娠の確率の高い治療法で、かつ、解凍胚移植の

を複数得られることは、妊娠の可能性を高めることにつながります。

これらを踏まえると、ロング法はとても有力な手段であり、最も適していると考えます。実際に、当院ではこの方法を用いて、ARTで妊娠された方のうち、1回目の採卵で得られた胚を用いて妊娠された方が7割を占めています。

すなわち、年齢と卵子の残存数から考えて、初回の採卵が一番のチャンスなので、この時期に最良の刺激法を施す必要があると考えているわけです。

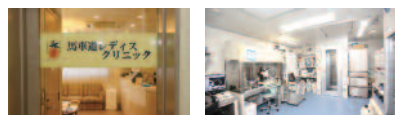


馬車道レディースクリニック

電話番号: 045-228-1680

- 診療科目 / 【不妊症治療全般】 【不育症治療】 【プライマルチェック】 【子宮がん検診】
- 診療受付 / (月水木土日) AM / 9:00~13:00 (月水木金) PM / 15:00-19:00
- 休診日 / 火、土日の午後
変更情報等、HPでの確認をお願いします。

<https://www.bashamichi-lc.com/>



〒231-0012 神奈川県横浜市中区相生町4-65-3
馬車道メディカルスクエア5階

JR線.....関内駅北口 徒歩5分
市営地下鉄線.....関内駅 (9番出口) 徒歩2分
みなとみらい線.....馬車道駅 (5番出口) 徒歩2分

